

商業施設や地域のリアルタイム監視をサポート! 「ArgosView マトリクススイッチャー」を提供開始

当社の連結子会社であるヴィ・インターネットオペレーションズは、映像監視システム「ArgosView (アルゴスビュー)」のオプションとして、監視カメラ最大480台分のリアルタイム監視を容易に実現する「ArgosView マトリクススイッチャー」を9月8日より発売しました。

近年、防犯意識の高まりに伴い、監視カメラを増設する商業施設や官公庁などが急増しています。「ArgosView マトリクススイッチャー」では最大20台のモニタ画面(24分割で監視カメラ480台分)を1台のPCで操作できるため、監視カメラが多数ある場合でもリアルタイムで監視しやすくなります。

経費精算のクラウドサービス「MajorFlowクラウド」に新機能追加! 「交通系ICカード連携機能」「バーコード承認機能」

当社の連結子会社であるパナソニック ネットソリューションズはこのたび、経費精算のクラウドサービス「MajorFlowクラウド」に「交通系ICカード連携機能」「バーコード承認機能」を追加しました。これにより、SuicaやPASMOなどの交通系ICカードをタッチするだけで乗車履歴を

「MajorFlowクラウド」へ取り込めるようになったほか、領収書台紙のバーコードをリーダーで読み取るだけで、システム画面上に申請書データを表示させ、一括承認できるようになりました。



イベント・セミナー予定

東京地区

コールセンター/CRM
デモ&コンファレンス2015 in 東京

日時 11月12日(木)~13日(金) 10:00~17:30

場所 池袋サンシャインシティコンベンションセンター

第8回インターネットと運用技術
シンポジウム (IOTS2015)

日時 11月26日(木)~27日(金) 10:00~18:00

場所 千葉大学 西千葉キャンパス

中部地区

大学ICT推進協議会

日時 12月2日(水)~4日(金) 14:30~17:00

場所 ウィンクあいち 8階展示場

内部からの情報漏えいに備える
真の対策とは何か!

日時 12月10日(木) 14:00~16:30

場所 ウィンクあいち 905

詳しくは <http://service.is-c.panasonic.co.jp/event/>
をご覧ください!

Move to Delight

IS クローズアップ

2015
11 Vol.45

パナソニック インフォメーションシステムズ

Close Up Now

決意も新たに挑戦!
新体制の
パナソニック インフォメーションシステムズ



TOPICS

商業施設や地域のリアルタイム監視をサポート!
「ArgosView マトリクススイッチャー」を提供開始
経費精算のクラウドサービス
「MajorFlowクラウド」に新機能追加!
「交通系ICカード連携機能」「バーコード承認機能」



あいえず☆うちのBOSS

販売・物流ソリューション事業部
流通ソリューション部
部長 眞鍋浩二



あいえず☆ うちのBOSS

その22

「この人についていけば上手いく」と部署からの信頼を集めるのは、流通ソリューション部 部長の眞鍋浩二。入社15年目の中堅・徳永巨昭が紹介してくれました。

「当部署ではパナソニック エコソリューションズ社を中心に、営業マンの業務を支援するソリューション提案・構築・導入を手掛けています。ソリューションの核となる住宅設備建材向け提案・見積システム「Webハウス」は営業所や代理店さま、全国の家電量販店などさまざまな場所で活躍しているんですよ。」

入社当初から眞鍋部長と同じ部署だったという彼。「眞鍋さんはプロジェクトの各チームが活性化できるように声を掛けてくださったり、チーム

リーダーに負担が掛かりすぎないようにケアして下さる方。みんな自然と「頑張ろう!」という気になってしまふんです。流通ソリューション部は2014年、全国に6社あるパナソニックリビング販売様の基幹システム刷新プロジェクトを完遂。プロジェクトマネージャー(PM)とサブPMは、それぞれ眞鍋部長と彼が務めたそうです。

「遠からず自分もPMを務めることになるので、眞鍋さんの仕事ぶりからPMの役割というものを学べたことは大きな経験でした。これからは眞鍋さんからPM術を盗みつつ、視野を広げて貪欲に突き進もうと思っています」



販売・物流ソリューション事業部
流通ソリューション部
徳永巨昭

いくつかの大規模プロジェクトをくりぬけた頼もしいリーダーです。体型も含めて、愛されキャラで、お客さまからも信頼が厚いです。これからもお客さまに近い存在で頑張ってください。

今号の
ボス

販売・物流ソリューション事業部
流通ソリューション部
部長
眞鍋浩二



▲ 全社総合朝会の様子

社長・前川のちよっと一言!

「原点回帰」

2015年10月1日、当社はパナソニック株式会社コーポレート情報システム社の事業を譲り受け、新たな組織・体制でスタートしました。連結子会社も含めると総勢1,300名超、異なる文化でさまざまな経験を積んだメンバーが集結しました。このメンバーで新たな門出を迎えるにあたり、私が伝えたことはただ一つ。「お客さま視点」という原点に今一度立ち返ろう」ということです。「お客さま視点」と口で言うのは簡単です。しかしこれは、ITサービス企業である私たちが忘れてはならない大切な原点です。だからこそ、口先だけに

ならず、真にお客さまの視点に立った提案やサービスを形にするためのチャレンジを愚直に続けることが必要であり、これができてこそ、私たちは単に両社の技術・ノウハウの融合にとどまらない力強さをもって、お客さまにとってよりよいITシステム・ITサービスをお届けできるのだと信じています。そして、こうした取り組みから生まれたサービスによってお客さまに「喜び」「感動」していただければ、それが最高の喜びです。進化を続ける私たちにご期待ください。



代表取締役社長 前川 一博
Kazuhiro Maegawa

編集
後記

当社は10月から新たなスタートを切りました。異なる2社が融合した形ですが、どちらの根底にも「産業報国」「水道哲学」「社会の公器」といったパナソニック創業者・松下幸之助の哲学が息づいています。これからも「お客さまへのお役立ち」を目指し、邁進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

発行元
パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社
経営企画部 広報・マーケティングチーム
〒571-8501 大阪府門真市大字門真1006番地 パナソニック(株)本社内
TEL 06-6908-0245 FAX 06-6906-4717 <http://is-c.panasonic.co.jp/>
※本紙掲載記事の無断転載・複製を禁じます。
※本紙に記載された社名および商品名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。

決意も新たに挑戦!

新体制の

パナソニック インフォメーションシステムズ



パナソニックISは2015年10月1日にパナソニック株式会社 コーポレート情報システム社の事業を譲り受け、新体制で新しいスタートを切りました。今後はパナソニックグループ全体の情報システムを担う企業としてお役立ち範囲を広げ、ITノウハウをより一層深めていきます。今号では新たなパナソニックISの姿と、社員の生の声をお届けします。

パナソニックISは1961年に松下電工(当時)の情報システム部門として誕生し、1999年に設立した会社。そしてパナソニック株式会社 コーポレート情報システム社は2000年に松下電器産業(当時)の社内分社として設立した会社です。それぞれの歴史を持つ2社がこのたび力を結集させ、お客さまの経営課題に丸となって取り組んでいくこととなりました。

従業員数は約1,100名超、拠点は国内31事業所、海外12カ国となりました。

パナソニックグループ全体の情報システムを担い、パナソニックグループの経営に貢献するとともに、それにより培った経験・ノウハウでパナソニックグループ外のお客さまに対してもこれまで以上のお役立ちをお届けします。

■従業員数 **1,146名** (2015年10月1日現在)
 ■主要**7**拠点 ■全国**31**事業所 ■海外派遣先**12**カ国

※従業員数は、当社から他社への出向者を除き、他社から当社への出向者を含む就業人員数です。

本社・梅田地区 **50名**
 門真地区 **800名**
 その他近畿地区 **52名**
近畿 902名

中国・九州 **8名**

東北・北海道 **7名**

東京支社(神谷町) **109名**
 汐留ビル **7名**
 佐江戸地区 **19名**
 その他関東地区 **34名**

関東 **169名**

海外 **4名**

※海外地域社および出向者と連携してサポートを行っています。

東海・甲信越 **56名**



現場で輝く社員の声

これからのパナソニックISを牽引するのは現場で活躍する社員一人ひとり。今後の意気込みについて話を聞きました。

おもてなし空間をつくりたい



エンタープライズソリューション事業部 サービスインテグレーション部 施設空間ITソリューションチーム 井上 温子

水族館、展望台といった集客施設さまへのシステム提供を担当しています。入場チケットやショップ・レストランなどの販売管理をメインにシステム提供していますが、この頃はデジタルサイネージなどのパナソニック製品も取り扱いのラインアップに加わりました。これにより、お客さまのお客さまである来場客の方々が存分に楽しめるような「おもてなし空間」をITで形づくりたいと考えています。システム稼働日がゴールではなく、むしろお客さまにとってはそこからスタート。お客さまと二人三脚で歩む姿勢を今後もより一層高めたいですね。

思いをひとつに邁進



カンパニーソリューション事業部 首都圏SCM部 オートモーティブ製造SCMチーム チームリーダー 牧 直正

オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社に対し、世界24拠点で利用されている車載関連事業の基幹システム整備に取り組んでいます。以前にもパナソニックISとコーポレート情報システム社共同のプロジェクトに参加したことがありますが、現場の方々にとって本当に役立つシステムを作り上げるためにそれぞれの持ち味を融合させるのは非常に楽しい経験でした。ITでパナソニックのパフォーマンスを最大化することが私たちの使命。お互いに文化も経験してきたことも違いますが、思いをひとつにして今後の業務に邁進したいと思っています。

ノウハウの橋渡しを



営業統括部 東日本ソリューション営業部 東日本第一営業所 青木 洋輔

営業として金融業のお客さまを担当しています。一般市場のお客さまに対し、エコソリューションズ社で長年培ってきたITノウハウを情報提供しながらユーザ視点でシステムのご提案をしてきました。これからはパナソニックグループ全体のITを担うことで当社に蓄積するITノウハウの幅が広がり、より多彩なご提案が可能になるとワクワクしています。また逆に、お客さまと接してきた経験をパナソニックグループ内に還元することもできるはず。お客さまの最も近くに寄り添いながら、ノウハウの橋渡しという役割も果たしていきたいと考えています。

対話を起点に次のステージへ



コミュニケーションサービス事業部 ICTソリューション部 情報活用推進チーム 玉井 絵美

パナソニックグループのお客さまに対し、ワークスタイルの改善策を提案・推進するコンサルティング業務を担当しています。必要があればタブレットなどのITツールも導入しますが、これはあくまでも手段のひとつ。現場の一人ひとりが「変わろう」と思えるように、細部まで使いこなしのケアをすることを心がけています。お客さまとの対話から新たな気付きが生まれる経験を何度もしてきましたから、今後の私ども対話を大切にしていきたいですね。お互いの違いを理解し合い、強みを活かし合いながら次のステージへ向かえたらと思っています。